

第74回日本小児神経学会近畿地方会 プログラム

【日 時】2024年3月2日（土）

*近畿地方会 11時25分開始

*ランチョンセミナー 12時40分～13時30分

テーマ：「頭のかたち外来」開設の意義と治療の有用性

「公立病院での「頭のかたち外来」開設と運営の工夫」

小川 晴生（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 形成外科）

「ヘルメット治療経験からみた注意点」

阿久津宣行（兵庫県立こども病院 脳神経外科）

共 催：グンゼメディカル株式会社

*スイーツセミナー 14時40分～15時30分

「遺伝子治療薬により脊髄性筋萎縮症診療で変わったこと、
変わらないこと」

荒川 玲子（国立国際医療研究センター病院 臨床ゲノム科）

「遺伝子治療後に必要とされるフォローアップの実際」

木水 友一（大阪母子医療センター 小児神経科）

共 催：ノバルティス ファーマ株式会社

*総会 16時50分～17時00分

*特別講演 17時00分～18時00分

「小児期のでんかん外科」

貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）

お問い合わせ

日本小児神経学会近畿地方会事務局

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町3番地

シュライククリエイティブセンター201号

株式会社プラスエス・アカデミー内

Tel：072-275-5723 Fax：072-275-5724

E-mail：kjscn@plus-s-ac.com

<https://www.plus-s-ac.com/kjscn/>



プログラム

開会 11:25-11:30

会長 原田 敦子 (高槻病院 小児脳神経外科)

遺伝・先天性疾患

座長 服部 有香 (高槻病院 小児科)

11:30-12:30

1. レーベル遺伝性視神経症と Aicardi-Goutières 症候群を合併した一例

○向井昌史¹、西澤日花里¹、谷河純平¹、青天目信¹、下野九理子²

1. 大阪大学医学部附属病院 小児科
2. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所

2. 多彩な脳形態異常を伴う先天性水頭症と眼科的異常を有した TUBB3 変異例

○傍島宏貴¹、西澤侑香¹、森宗孝夫¹、西倉紀子¹、古川省悟²、中島光子²、才津浩智²、加藤光広³、丸尾良浩¹

1. 滋賀医科大学 小児科学講座
2. 浜松医科大学 医化学講座
3. 昭和大学 医学部小児科学講座

3. 22q11.2 欠失症候群に合併した二分脊椎症の 2 症例

○中村夏樹¹、香川尚己¹、平山龍一¹、山本哲史²、荒堀仁美²、北島康司²、貴島晴彦¹

1. 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
2. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科

4. 歩き方の異常で判明した先天性脳奇形の 1 例

○國貞佳世¹、鶴長恵理子³、堀内 剛¹、松島礼子¹、森信若葉¹、中島 健²

1. 清恵会病院 小児科
2. 大阪母子医療センター 小児神経科
3. 大阪府済生会吹田病院 小児科

5. 閉鎖性脳瘤を合併した Joubert 症候群の一例

○山中 巧^{1,2,4}、四本由郁³、玉置知子³、原田敦子⁴、長谷川龍志⁵、藤 圭佑¹、小川隆弘¹、谷山市太¹、高橋義信¹、橋本直哉¹

1. 京都府立医科大学 脳神経外科
2. JCHO 神戸中央病院 脳神経外科
3. 愛仁会高槻病院 遺伝診療センター
4. 愛仁会高槻病院 小児脳神経外科
5. 京都府立医科大学 小児科

6. Basedow 病の治療開始後に筋症状の急速な増悪を認めた甲状腺中毒性ミオパチーの 1 例

○山田直紀¹、九鬼一郎¹、松原康平¹、石岡梨紗子²、福岡正隆¹、井上岳司¹、
温井めぐみ^{1,2}、樋口真司³、岡崎 伸^{1,2}

1. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科
2. 大阪市立総合医療センター 小児言語科
3. 大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科

—12:30-12:40 休憩—

ランチョンセミナー 「頭のかたち外来」開設の意義と治療の有用性

座長：金子 剛 (国立成育医療研究センター 形成外科)

12:40-13:30

「公立病院での「頭のかたち外来」開設と運営の工夫」

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 形成外科 小川 晴生

「ヘルメット治療経験からみた注意点」

兵庫県立こども病院 脳神経外科 阿久津宣行

共催：ゲンゼメディカル株式会社

—13:30-13:40 休憩—

脳神経外科・腫瘍

座長 横田 千里 (大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)

13:40-14:30

7. 両下肢の脱力で当初は末梢神経疾患が疑われた小児急性リンパ性白血病の再発例

○加嶋 翼^{1,2}、中島 健¹、沖 啓祐¹、木水友一¹、富永康仁¹、最上友紀子¹、柳原恵子¹、
鈴木保宏¹、井上将太²、澤田明久²

1. 大阪母子医療センター 小児神経科
2. 大阪母子医療センター 血液腫瘍科

8. 発症急性期の血行動態変化を捉えることのできた SMART 症候群の一例

○入里直樹、橋本洋章、千葉泰良
大阪母子医療センター 脳神経外科

9. 不器用さが受診の契機になったキアリ I 型奇形・全脊髄に及ぶ脊髄空洞症の小児例

○瀨本麻希¹、服部有香¹、清水東与²、一瀬綾花²、原田敦子²、大西 聡^{1,3}、今出 礼¹、石森真吾¹、起塚 庸^{1,3}

1. 社会医療法人愛仁会高槻病院 小児科
2. 社会医療法人愛仁会高槻病院 小児脳神経外科
3. 社会医療法人愛仁会高槻病院 小児集中治療科

10. 二次性頭痛の鑑別の中で発見し得た症状の乏しいもやもや病

○鮫島智大、山口 宏、伊藤立人、川村 葵、曾根原晶子、洪 聖媛、花房宏昭、老川静香、徳元翔一、坊 亮輔、永瀬裕朗

神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野

11. 血行再建後のもやもや病に合併した難治てんかんに対し、内視鏡を併用し低侵襲的に脳梁離断を施行した一例

○成井 牧¹、國廣誉世¹、宇田武弘²、馬場良子¹、羽生 敬¹、岡崎 伸³、九鬼一郎³、井上岳司³、温井めぐみ³、福岡正隆³、山田直紀³、松原康平³、山中一浩⁴、坂本博昭¹

1. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科
2. 大阪公立大学 脳神経外科
3. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科
4. 大阪市立総合医療センター 脳神経外科

—14:30-14:40 休憩—

スイーツセミナー

座長：榊原 崇文（奈良県立医科大学 小児科）

14:40-15:30

「遺伝子治療薬により脊髄性筋萎縮症診療で変わったこと、変わらないこと」

国立国際医療研究センター病院 臨床ゲノム科 荒川 玲子

「遺伝子治療後に必要とされるフォローアップの実際」

大阪母子医療センター 小児神経科 木水 友一

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

—15:30-15:40 休憩—

12. 黒質および淡蒼球が障害された後天性ジストニアに対して L-dopa が有効であった 1 例

○相馬健人¹、西山将広¹、上田拓耶¹、石田悠介¹、西藤知城²、尾崎佳代²、黒澤寛史³、丸山あずさ¹

1. 兵庫県立こども病院 神経内科
2. 兵庫県立こども病院 代謝内分泌科
3. 兵庫県立こども病院 小児集中治療科

13. 中枢性呼吸不全を呈した MOGAD の再発例

○北原 光、島川修一、居相有紀、芦田 明
大阪医科薬科大学 小児科

14. けいれん重積型急性脳症 (AESD) 後遺症として錐体外路症状が残存した 3 症例

○松原あずさ、北井征宏、平野翔堂、奥山直美、平井聡里、荒井 洋
ポバース記念病院 小児神経科

15. 脳磁図検査で両側に等価電流双極子クラスターを認めた右前頭部限局性皮質異形成の小児例

○坂本 慧¹、横山淳史¹、矢野直子¹、金丸ゆり¹、梶本智史¹、栢木大誓¹、西川絹子¹、佐々木彩恵子¹、甲良謙伍¹、真田由希子¹、永井靖識²、菊池隆幸³、松橋眞生⁴、滝田順子¹、吉田健司¹

1. 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学
2. 静岡県立こども病院 脳神経外科
3. 京都大学大学院医学研究科 脳神経外科学
4. 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学

16. ACTH 療法中に先天性水頭症が増悪した West 症候群の 1 例

○池田裕亮¹、濱田 周²、永田 学³、高橋由紀³、上田華奈子¹、山形大輝¹、横田有紀^{1,5}、北川雅史^{3,4}、金 聖泰²、毎原敏郎²

1. 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科
2. 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児脳神経内科
3. 兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経外科
4. 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児脳神経外科
5. 市立伊丹病院 小児科

17. 発達障害児の睡眠障害に対する漢方薬の治療効果の検討

○新田統昭^{1,2}、平田郁子^{1,2}、中西真理子^{1,2}、下野九理子^{1,2}、毛利育子^{1,2}、橘 雅弥^{1,2}

1. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
2. 大阪大学大学院 医学系研究科小児科

—16:40-16:50 休憩—

—16:50-17:00 総会—

特別講演

座長：原田 敦子（高槻病院 小児脳神経外科）

17:00-18:00

「小児期のでんかん外科」

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

貴島 晴彦

閉会 18:00-18:05

会長 原田 敦子（高槻病院 小児脳神経外科）